

創立60周年記念事業



CLUB WEEKLY No.2817

国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

会長 戸田 尊文

Rotary 
District 2660



未来に向けて原点回帰
~100年続くクラブ作り~



会員増強・新クラブ結成推進月間

例会日: 2024年8月8日
(令和6年8月8日)

今日の例会

2024年8月8日

来週の例会

- 本日の卓話
「サイバー犯罪について」
枚岡警察署 生活安全課
山下 聖司 様
(芳田 至弘 会員紹介)
- 今日の歌「奉仕の理想」
- 例会後 第7回地区大会実行委員会

- 8月15日(木)夏季休会
- 8月22日(木)
石切中学校プラスバンド
- 例会後 決算・予算報告会

会長の時間

戸田会長

先週の卓話の時間は、初めての試みとなるロータリーの友ファシリテートを行いました。「ファシリテート」と大袈裟に題していますが、何か答えを導き出すものではないので、座談会のようなもので十分だと考えています。大切な事は、ロータリーの最新情報を得る事、ロータリーの友に興味を持って頂く事、そして会員間のコミュニケーションを図る事です。次回は10月に行いますが、色々な意見があった方が面白いので、臆せず自由に発言して頂きたいと思います。
さて、今月は「会員増強・新クラブ結成推進」月間です。先週は会員を「増」やし、会員間の繋がりを「強」くする必要性についてお話ししました。クラブもチームです。ではチーム力を高めるにはどうすればいいでしょうか？

- ①オープンで正直なコミュニケーションを促進し、メンバー間の信頼を築く
- ②明確な目標を設定し、全員がその目標に向かって協力する
- ③チームビルディング活動を通じてメンバー同士の関係を深める
- ④各メンバーの強みを活かし、適切な役割分担をすることで、効率的に働けるようにする
- ⑤モチベーションを維持する為、成果を適切に評価し、フィードバックを提供する

その他にも役割と責任の明確化、継続的な学習と成長の促進、チームの多様性の尊重、効果的なリーダーシップ等々あります。ロータリー活動の両輪である親睦と奉仕を行うにあたって以上のような事を少し頭の片隅に置いておくことで、より一層効果的なものになると思います。60周年、ガバナー年度をやり遂げた1年後、クラブがどのように成長して欲しいか、また機会を作って皆様のお考えをお伺いしたいと思います。

《これからの予定》

- 【1】 本日例会後、第7回地区大会実行委員会
 - 【2】 8/9(金)第1回IM第4組会長・幹事会(金輪会)
(戸田会長、山崎幹事出席)
 - 【3】 8/13(火)衛星クラブ夏季休会
 - 【4】 8/15(木)夏季休会
 - 【5】 8/22(木)例会後、決算・予算報告会
- 《連絡事項》

- 【1】 次週8月15日(木)は夏季休会です。22日(木)の例会後、決算・予算報告会を開催いたしますので皆様ご出席をよろしくお願いいたします。
- 【2】 秋のRYLAセミナーの出欠締め切りは明日8/9(金)です。参加される方は本日中に受付のボードにご記入をよろしくお願いいたします。



米山奨学生 イ ジヒョン さん

ガバナー公式訪問 レポート

●7月31日(水)茨木RC訪問

田原 さおり
於:割烹片桐2F

7月31日(水)、茨木RC公式訪問に参加しました。北埜幹事と一緒に参加しました。ガバナーが役員面談をされている時間に、簡ガバナー年度に代表幹事をされていた吉田様と一緒に映像と音声のチェック等を行いました。私も北埜さんも茨木RCさんには親しい友人が多く、続々と会員様が例会場に入られる度に、アットホームな雰囲気が増していき、非常に居心地が良かったです。会長がまず、例会開始前にガバナーが出来るだけ多くの会員と名刺交換がしたい、と仰られていると伝えられました。ガバナーの前に列が出来、私自身もこのようなガバナー訪問は見たことがなく、名刺交換をされた茨木RCの会員様は皆さんとても嬉しそうで、とても好感触な儀式だと思いました。肝心のガバナーによるプレゼンですが、スライドの中の音声のボリュームが統一されておらず、ある動画は音声小さく、ある動画は音声が大きくと、先にご報告した本日の機材担当の吉田様が戸惑われておりました。

また、私個人としてはガバナーとマイクの距離が遠く、ほぼ肉声であったことが気になり、会場の後ろの方が聞こえているかどうか確認しに行ったりと、プレゼン中にウロウロしてしまいました。結果、簡パストガバナーに幹事団がバタバタしない方がいい、と注意されてしまいました。結局、会場はそんなに広くなく、後方の方にもきちんと声が届いておりました。最後に茨木RCの皆さんと写真撮影をしました。カメラマンである西條会長が指揮を執り、最後のシャッターだけ事務局の方がボタンを押しました。その光景が面白く、会員の皆さんが笑顔で見守っていました。会員同士の仲が良く、伝統を守りながら明るく楽しいクラブ運営をされている茨木RCクラブさんからは、MUをする度に学ぶところが沢山あります。今回、G公式訪問に参加出来て良かったです。

●8月1日(木)守口イブニングRC訪問

吉川 宏

於:ホテル・アゴーラ大阪守口

- ・17時30分集合、大橋ガバナーと会長・幹事等役員との懇談開始。
- ・パソコン等の設定準備は、吉崎代表幹事の指導もあり、特に問題なかった。
- ・2000年11月創立のクラブであるが、現在の会員数は17名、若い新入会員の加入を中心に、会員増強が課題と見受けられた。
- ・例会は開始後、18時40分～50分の間は食事専用の時間帯があり、会長の時間はその後18時50分から19時の時間帯、卓話の前までの例会構成となっていた。
- ・19時から大橋ガバナーの年度方針の説明、最後に地区大会のPRを行い終了した。



登山紀行 <白馬岳>

石田 肇

7/26(金)7/27(土)8/28(日)の3日間で、仲間と久しぶりの北アルプルの白馬(しろま)岳へ行って来ました。今年はお天気にも恵まれ、雨の不安もなく安心して計画を立てることが出来ました。白馬(はくば)連峰は手前から、白馬五竜岳、笠松岳、白馬鐘(やり)ヶ岳、白馬(しろま)岳、小蓮華山、白馬乗鞍岳、の6座の高い山が峰を連ねており最高峰の白馬岳のみ、シロウマと読み、他はハクバと読みます。白馬尻からの大雪渓を登って行くのが、一般的なルートですが、今年は酷暑の関係で、大雪渓がほとんどなくなりこのルートが通行止めになっていました。昨年に続いて7月の新年度から仕事とロータリー活動が忙しく十分な練習が出来ていなかったため、宿を柞池高原に取りましてそこから登山を計画しました。白馬大池までのルートを考えましたが、途中が林間コースであり景色が良くないで、八方尾根まで車で移動して、リフトを利用して途中まで行き、そこから八方池山荘、八方池、唐松岳頂上山荘、唐松岳山頂(2696m)の往復のルートを選びました。天気が良く、日に焼けましたがルートのほとんどが尾根歩きですので、高山植物の花がきれいに咲いていて、下界の絶景が望めて最高でした。最近の若者はスキーをあまりしないのか、白馬の旅館やホテル、スキー場が結構荒れていまして、もっと活気が欲しいと思いました。ちょっと疲れましたが、絶景を楽しみ、温泉にゆっくりつかり、美味しい物を満喫した3日間でした。



(8/1)の出席者数:23名(0)
ゲスト1名:米山奨学生 李 知法 さん

8/1 出席率:56.10%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員:48名(免除7名)

	7/11	7/18	7/25
HC出席	23(0)名	24(2)名	23(0)名
MU出席	5(0)名	4(0)名	3(0)名
修正出席率	68.29%	65.12%	63.41%

